

第88回 研究・成果発表会

工業技術センターが実施した研究開発、企業支援の成果を発表します。

新たな取り組みに向けたアイデア創出や技術課題解決のヒントとして、お気軽にご参加ください。

日時：令和7年7月15日(火) 9:25 開会

参加費：無 料

場所：山形県高度技術研究開発センター

主催：山形県工業技術センター

多目的ホール（山形市松栄2-2-1）

○申込方法

現地参加：申込みは必要ありません。直接会場までお越しください。

オンライン参加：右のWeb申込フォームよりお申込みください。

Zoomウェビナーによる配信を行います。

申し込み締め切り：令和7年7月10日(木)正午迄

○定員：オンライン参加200回線



Web申込フォーム

<https://yrit.jp/happyokai>

— 発表プログラム —

会場とオンラインのハイブリッドで行います！

時間	分野	No.	テーマ/発表者	概要
9:25			所長あいさつ	
			口頭発表	
9:35	デザイン	1	デザインの発想力 次の一手を引き出すみんなのデザイン 企業支援部 大場智博	広義のデザイン(デザイン思考など)の分かりやすい解説と、日々の業務でも活用できる新しいアプローチ「デザインの発想力」を引き出すためのワークショップ手法を開発しました。
9:55	機械	2	サクランボのサイズ選別・果梗グリップ両用メカニズムの原理創案・実機具現化(研修報告) デジタル・デザイン活用支援室 齊藤梓	サクランボのサイズ選別と搬送が可能な2層ゲート式のロボットハンドを原理創案し、実機を試作しました。形状と硬さを似せたサクランボサンプルを作製し、試作機の機能を確認しました。
10:15	機械	3	多気孔砥石の開発を目的とした研削加工性の評価試験 株式会社京浜工業所 片山真悟 技術強化支援部 金田亮	砥粒、結合剤および結合度の異なる多気孔型の研削砥石を試作し、平面研削加工を行った場合の研削比、表面粗さ、研削抵抗等の測定結果から研削性に影響を及ぼす砥石の構成要素を調査しました。
10:30			休憩	
10:40	醸造	4	新たな県産硬質米による“濃醇辛口酒”の開発 地域資源開発支援部 工藤晋平	県水田農業研究所で育成された酒造好適米から、栽培特性、醸造特性の優れた1品種を選抜し、その米を使用して、現在主流の甘口酒とは一線を画す“濃醇辛口酒”の製造方法を確立したので報告します。
11:00	食品	5	やまがたオリジナル乳酸菌を活用した発酵イノベーションの創出 地域資源開発支援部 長俊広	独自に分離したやまがたオリジナル乳酸菌の特性調査を行うとともに、県内食品製造企業と連携し、ザワークラウトやチーズなどの新規発酵食品開発を進めましたので報告します。
11:20	食品	6	サクランボの代謝物特性と加工技術開発 庄内試験場特産技術部 菅原哲也	本県産サクランボ果実各品種について代謝物の網羅的な解析を行うとともに、味や香り、外観の特徴を保持する加工品開発を企業と連携して実施しました。
11:40	食品	7	食物繊維を高含有する県特産品を活用した高付加価値食品開発 庄内試験場特産技術部 後藤猛仁	県特産物の食物繊維含有量を明らかにし、食物繊維を高含有する製品開発に取り組みました。企業と連携して新規な加工品9点を商品化しました。
12:00			休憩	

時間	分野	No.	テーマ/発表者	概要
13:00	化学・表面	8	イオンミリング装置による断面観察試料調製	イオンビームで試料断面を作製するイオンミリング装置について、良好に加工するための条件や試料の前処理方法について検討しました。検討結果とともに実際の加工事例の紹介をします。
			新価値創出支援部 山田直也	
13:15	化学・表面	9	バルク型金属触媒の化学状態解析(研修報告)	前駆体合金から金属触媒を調製する過程の化学状態変化について、令和6年4月から一般利用が開始された放射光施設NanoTerasuを用いて調査しました。
			技術強化支援部 櫻井孝之	
13:35	化学・表面	10	種々のセルロースナノファイバーと樹脂との反応塗膜の構造解析(研修報告)	上市されている種々のセルロースナノファイバー(CNF)を対象に特徴を比較しました。固体NMR測定を用いてCNFと樹脂との反応性や、CNFの化学的構造を分析しました。
			置賜試験場特産技術部 千葉一生	
13:55	プラスチック	11	トランスファーモールドによるポリイミド成形技術	耐熱性が高く成形が困難なスーパーエンジニアリングプラスチックであるポリイミドを、前駆体を用いたトランスファーモールドにより成形する技術の開発に取り組みました。
			エムテックスマツムラ株式会社 船山玄也	
14:15	プラスチック	12	半導体BGAパッケージ金型クリーニングシート(再生基材)の開発	半導体後工程のダミー基板フレームの代替品として、再生紙を基材とし、離型性が高く表面剥離の発生しない原価低減・剛性・防塵性・耐熱性を重視した金型クリーニングシートを開発しました。
			東北物流株式会社 前山健二	
14:35	休憩			
14:45	電気・電子	13	IoT用データベースの時系列処理技術の開発	IoTデータベース用ミドルウェアを構築し、断続的なデータの一括抽出や時系列データ分析の容易化を図りました。「つながる工場テストベッド事業」を活用し、研究成果の活用事例を作成しました。
			置賜試験場機電技術部 奥山隆史	
15:05	電気・電子	14	回路シミュレーションを用いたCDN設計技術確立	工業技術センターで実施可能な伝導イミュニティ試験内容の拡充を目的として、試験に用いるCDNの設計方法を確立し、三相電源線用CDNと同軸線用CDNの試作と性能評価を行いました。
			技術強化支援部 村山裕紀	
15:25	電気・電子	15	厚膜フォトレジストの発泡対策	数十 μ mの厚みを形成できる厚膜感光性樹脂溶液(フォトレジスト)を使用したパターン形成実験において、塗布した溶液の残留溶媒を低減することで露光時の発泡を抑制できることがわかりました。
			新価値創出支援部 吉田一樹	
15:40	電気・電子	16	セルロースナノファイバ複合材料を感応膜に用いたフレキシブルセンサの開発	セルロースナノファイバ(CNF)を感応膜に用いた容量型ガスセンサを開発しました。CNF単体での湿度応答に加え、CNFへの化学修飾及び複合化により、各種ガスへの応答性付与を実現しました。
			新価値創出支援部 加藤睦人	
16:05	閉会			

【お問い合わせ】山形県工業技術センター 研究企画部 安食(あじき) TEL:023-644-3222